

奉修第五回百十一年会

国指定重要無形民俗文化財



令和3年2月20日(土)午後10時
一般参拝 入場規制あり (20:30~23:00 境内入場参拝不可)

令和3年の会陽執行にあたつて

西大寺会陽奉賛会 会長 大森 實

新型コロナウイルスは、爆発的に世界に蔓延して終息の目途も立たず、あらゆる行事が中止または縮小を余儀なくされました。こうした中、微力ながら西大寺会陽が如何にあるべきかを会陽 1000 年の先人に真摯に問い合わせてその足跡に学びました。平安時代(794~1185年)には度重なる疫病で、京都では人口の三分の一が亡くなり、室町時代(1333~1573年)には西大寺本堂が焼失した際には、有縁の寺院の本堂を移築して会陽が執行されました。こうして会陽 500 年の歴史は一度も絶えることなく連綿と続いているです。

そもそも会陽の語源は一陽來復、即ち、厳しい寒さに耐えて春の陽気を迎える。悪いことが続いた後に運気が開ける事にあります。来る令和 3 年の会陽は如何にあるべきかを、ご住職、会陽奉賛会をはじめとする関係者にお詣りしたところ“今こそ会陽の祈り”が大事であるという結論に至りました。この祈りこそが天下泰平と五穀豊穣にあり、疫病平癒(新型コロナウイルスの終息)であります。とはいえ、感染予防対策を講じるのは責務であり、ガイドラインの意図に沿いつつも、会陽の神體を見失わない方法を探を正して模索しました。

各位におかれましてはご高見もお有りの事とは存じますが、ご理解とご協力の程お願い致します。

合掌

令和 3 年の会陽執行方法、注意、お願ひなど

- 関係者のみで会陽を執り行う。
- 関係者以外の境内への立ち入りは全面禁止とする。入場規制時間 20:30~23:00 (無観客)
- 当日の関連行事(少年はだか、女性はだか、奉納演舞、会陽冬花火、露店の出店など)は全て中止とする。

会陽関連行事日程

会陽の新行事の詳細は
裏面をお読みください。

2月1日(月)午前10時~会陽事始め

2月3日(水)24時~ 宝木取り

2月7日(日)午後1時30分~ 会陽太鼓奉納法会

*部分祭は中止

2月7日(日)~ 修正会・水垢離

3月7日(日)午後1時~ 中止 会陽宵祭り

会陽を上げよう!
盛り上げよう!

限定
200個



五福袋

一個 2,000円 一個 1,000円



祝主

荒木組

ミテアラル

別格本山 金陵山西大寺(観音院)

〒704-8116 岡山市東区西大寺中 3-8-8
会陽当夜に開する お問合せ

(岡山商工会議所西大寺支所内 西大寺会陽奉賛会)
086-942-0101
会陽LIVE配信!
会陽LIVE配信!
会陽LIVE配信!



『令和3年の奉修第五百十二会 西大寺会陽について』

令和3年は新型コロナ感染拡大防止対策として規模を縮小して開催します。裸の参加者としては、平成元年から令和2年までの歴代福男の方々に限定し、「疫病平癒を強く願い、会陽の歴史伝統を未来につなぐ」を願いとして執行致します。会陽が創始された500年以前、牛玉（宝木）の授与は年長者に限定して授与されており、本年はその争奪戦が始まる以前にあつた、対象を限定して授与する形を取り、歴史上初となる「福男定めの儀（引き札神事）」によって宝木を授与致します。

『宝木と共に包まれる秘宝 五薬守りと地押し修行』 （2月7日～2月19日迄）

裸で参加できない方々には、会陽前の2週間に亘り会陽期間中に特設されている、
邪鬼を寄せ鎮める為の四本柱で「地押し修行」をお勧め致します。毎年お使いのまわしを
両手にお持ち頂き、地押して備前地方の邪鬼を供養し、踏み鎮めて頂きます。尚、地押し
修行されました方々には会陽500年の歴史で非公開にしていた、宝木と一緒に包まれて投
下されている秘宝「五薬守り」を1万体限定（浄財志納金要）で特別に授与致します。



■受付：2月7日～2月19日迄、本堂窓口にて受付
(毎日午前9時～午後4時 ※性別年齢は問いません)

■服装：温かい服装で、足元のみ素足若しくは足袋姿(地下足袋不可、まわし姿可)で
四本柱を中心に練り歩いて頂きます。着替えは客殿大広間利用可。

■お願い：健康管理、マスクの着用、感染症対策を十分に行って下さい。
また、飛沫や接触で集団感染を引き起こすような、
密なる行動や大声などはくれぐれも慎んで頂きますようお願い致します。

■お守り：五薬守りは地押しを行った方、お一人につき一つですが、二つ以上を
望まれる方や、地押しが出来ない方については一つ千円にて授与致します。

■その他：併せて修正会にもご参拝下さい。※以下の「修正会について」を参考にご参拝ください。

牛玉紙に包まれている
五薬守り

『修正会について』

修正会は西大寺開山より1200年続く新年の大祈禱のことと、会陽14日前より
本尊千手觀世音のご宝前において、山主以下10余名の僧侶により国家安穏・
五穀豊饒・万民豊樂を毎日祈願しております。是非この機会にご参拝下さい。

■2月の修正会の拝観可能時間

- ・10:00～約2時間（17日）
 - ・10:50～約1時間（8日・9日・11日・19日）
 - ・11:20～約30分（7日・10日・12日・13日・14日・15日・16日・18日）
- ※2月20日は8:50～宝木投下までの修正会結願はLIVE配信にて拝観できます。

■拝観料：大人 500円 小人 200円（親同伴無料）

☆本堂内は年中常時拝観出来ます。皆様と共に会陽を願い宝木に祈りをこめましょう！
会陽の無事・國家安泰・万民豊楽・五穀豊饒・所願成就を祈願させて頂きます。

修正会（2月7日～2月20日）

『本堂古材 牛玉紙(牛玉宝印)の祭り札』

この度、本堂大床上の四方に張り巡らされている、壁面(松)の板を改修
することになり、その古材を使用した祭り札を製作致しました。表には「牛玉・
西大寺・寶印」と書かれた牛玉紙の文字と、裏側にはご本尊の梵字が
焼印されており、この永年の裸衆の熱氣と、会陽の功德が封じ込められ
た特別な祭り札を7,000枚限定で授与させて頂きます。

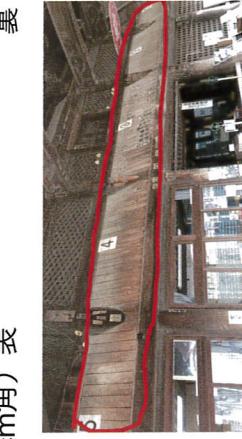
尚、本年もこれに併せて、復刻版、牛玉紙特別朱印
を限定500枚で授与致します。

■授与料：祭り札 1,000円（会陽護持費を含む）※7,000枚限定
特別朱印 500円

■祈り方：祭り札を首に掛けご参拝頂いたり、
鞄等に括り付けて諸願をお祈り下さい。



牛玉紙特別朱印



本堂大床上の壁面の古材板